

今冬の気象状況及び除雪作業等について

1 気象状況

○これまでの経過

日 付	内 容
12 月 18 日	・札幌管区気象台の 24 時間降雪量は 55cm (1999 年の統計開始以来最多)
1 月 11～13 日	・発達した低気圧の影響で湿った重たい雪が降り大雪となった (3 日間の降雪量は 46cm)
2 月 6 日	・札幌管区気象台の 24 時間降雪量は 60cm (統計開始以来の記録を今年度 2 回目の更新) ・その他市内の 24 時間降雪量は、東区と白石区で約 70cm を記録し、手稲区を除く 9 区で 50cm を超えた

※今日 (2 月 7 日) 時点で、大雪警報が 3 回 (12 月 17 日、1 月 1 日、2 月 6 日)、
暴風雪警報が 1 回 (1 月 12 日) 発令されている

○累計降雪量及び積雪深(2 月 7 日 9 時現在)【資料 1-2、1-3 参照】 (cm)

観測箇所		気象台	中	北	東	白	厚	豊	清	南	西	手
累計 降雪量	R3	363	355	461	419	387	404	373	366	351	407	386
	5 平	283	283	334	316	288	302	264	278	301	355	289
	差	+80	+72	+127	+103	+99	+102	+109	+88	+50	+52	+97
積雪深	R3	118	111	169	144	131	142	136	131	112	126	122
	5 平	61	56	66	65	54	60	59	64	62	75	66
	差	+57	+55	+103	+79	+77	+82	+77	+67	+50	+51	+56

- ・累計降雪量は、10 区全てで 5 年平均を 50cm 以上上回り、特に北区においては 5 年平均を 127 cm 上回っている
- ・積雪深は、10 区全てで 5 年平均を 50cm 以上上回り、110cm を超えている状況。特に北区では 169 cm となっている

2 除雪・排雪の状況

- ・2月5日の夜は、幹線道路や生活道路等の新雪除雪を実施
- ・2月6日の日中は、作業が連続することや、降雪が激しかったことから、一部の路線を除き、作業を見合わせた
- ・2月6日の夜は、出勤時間を早めて幹線道路や生活道路等の新雪除雪を実施

○除雪作業状況（2月7日9時現在、速報値）

	車道除雪工		拡幅除雪工	歩道除雪工
	幹線道路	生活道路		
R3	17.7回	13.7回	3.1回	14.6回
R2	12.0回	9.3回	1.4回	10.9回
差	+5.7回	+4.4回	+1.7回	+3.7回

○雪堆積場搬入量（2月4日9時現在）

	搬入量
R3	1,176万 m ³
R2	604万 m ³
差	+572万 m ³

○雪堆積場開設状況（2月7日9時現在）

	箇所数
開設	20箇所
閉鎖	10箇所
計	30箇所

※雪堆積場の不足も想定されるため、公園や雨水貯留池の利用など、受入量の増加策を検討

3 市内の交通状況

（2月7日9時現在、HPで確認）

- ・中央バスの77路線で運休、48路線で一部運休が発生しており、JRバスの81路線で運休、16路線で一部運休が発生している
- ・市電については、定刻通り運行中

4 大雪による作業への影響と対応【資料 2-1、2-2 参照】

○幹線道路

- ・主な幹線、バス路線は、10日程度で排雪又は拡幅除雪を実施
- ・その他の幹線道路についても、上記路線に続いて排雪または拡幅除雪を実施

○生活道路

- ・パートナーシップ排雪は、今回の大雪の影響により、相当な遅れが想定される（4月中旬頃）
- ・緊急対応等の実施